



とびよの ささやき

45号 2011年11月

発行 丸永建設株式会社

〒692-0023 島根県安来市黒井田町1895-3

フリーダイヤル ☎ 0120-976-510

FAX (0854) 23-2348

みんなに見て欲しい『狭小敷地 快適な家』

大きな開口と高い天井。太陽の光を部屋の奥まで取り込む



狭小地(約29坪)と思えない空間
 モデルハウスの敷地は約29坪、間口約5mの狭小地です。地元の方は「狭い土地にこんな家が建ったことにビックリ」されたようです。

前号で完成間近と紹介した新しいモデルハウス(安来市西御幸)がついに完成し、一〇月のイベントには一〇〇組を超える沢山の方にご来場頂きました。そして、多くの方に気に入って頂けたようです。その際の感想を少し紹介いたします。



古い街並みにも意外なほどマッチする外観。



香りも心地よい木を使った浴室。

オシャレでモダンなデザインながら古い街並みにも違和感なく融け込む外観は「ブラインドがお洒落」と好評でした。

「オシャレ」で「快適」にこだわって
 完成見学会にご来場の方の感想には「2階に上がったら想像以上に広くて明るかった」「狭い家と感じないしこれくらいの広さがあれば充分」の声がありました。

です。

また、木材や竹炭を使った浴室も「感じがとても良い」との感想が寄せられています。

光熱費を減らす 自然と仲良く暮らす家

「快適さ」をエアコンなどの機械に頼るのではなく、太陽の光と熱を四季それぞれにに応じて活用出来る新しい素材を使い、同時に家そのものの断熱性を高めることで光熱費を大きく減らす家になりました。



夜には優しい灯りが部屋を照らします。

寒くなるこれからの季節こそ暖かさを実感して頂けると思います。是非一度は体験してみたいと思います。

第2回 イノス祭

11/27日 AM10:00 ~ PM4:00

会場◇島根県民会館1F展示ホール

イノスグループ各社とメーカーが参加します。丸永建設もブースを出してご来場をお待ちしています。

スタンプラリーやキッズコーナーもあります。

ぜひお早め

に案内します

まだ一般向けには宣伝していませんが、このモデルハウスをお譲りすることができます。今ならモデル価格、2200万円(土地・建物・消費税込み)での販売となります。

お気軽にご相談下さいませ。

【フリーダイヤル】

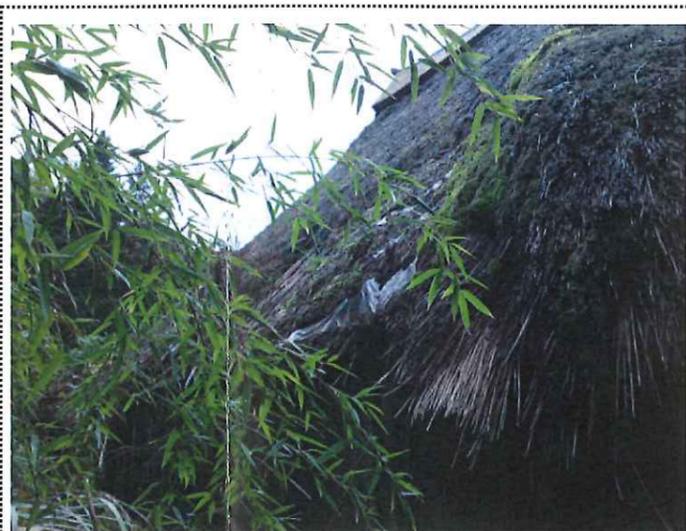
0120-976-510

丸永建設まで

12月23日(天皇誕生日)は 5周年『感謝祭』

平素はLOACHをご利用下さいましてありがとうございます。寒くなってきましたのでお体ご自愛下さい。さて、今年もこの季節がやってきました。十二月二十三日(天皇誕生日)はLOACH『感謝祭』です。LOACH(ローチ)がオープンしてから早いものでもう5年になります。これもひとえに皆様が可愛がってくださったからこそ。今回も美味しい食べ物や素敵な音楽、親子で出来るワークショップなど、楽しい催しにしようと現在準備中です。どうぞご期待下さいませ。

詳細は決定次第にLOACH(ローチ)のホームページに掲載しますので、「ローチ 安来」で検索してみてくださいね。



住む人が居なくなると意外なほど痛むのは早い。年末年始の大雪で屋根材がずり落ち、大きな穴があいてしまった。しかし、この家を直して活動の拠点にしたいという若いクリエイターのカップルが現れた。地区を挙げてバックアップをしていかねばならないのではないかと相談が始まっている。

古民家『再生』考えてみました について

田舎ではどこでもそうかも知れませんが、「空き家」「廃屋」が増えています。若い者は街や都会に出て行き、残った高齢者は施設へ……。限界集落も増えているようです。最近考えていることの一部を読んでみて下さい。(安)

本当に古民家『再生』なんだろうか

実に素朴な私の疑問。今はやりの古民家の再生って、「古民家素材の再利用でしかないんじゃないか？」ということ。放置しておけばただ朽ちていくだけの古民家を、解体してその立派な木材を活用することは決して無意味ではないと思う。しかしながら、その古民家があった地区では「古民家が一軒消えた」にすぎない。なにかスツキリしない想いがずっと胸のどこかにあった。本当に古民家の『再生』なんだろうかと。



里山の風景の中で「絵になる」藁葺き屋根の古民家。

その土地にあった『古民家』

運び去られた素材はたいいてい「古民家風」の店舗や住居に使用されることになる。資材が再利用されるのだからいたしかたないことではある。しかしそこには、古民家が建っていた土地の気候風土の中で培われた知恵や技術は、もう必要がない。大事なものは見た目なのだ。

地区・地域は再生しても良いのか？

そして、もうひとつモヤモヤしていた点、それは「地区・地域の再生」は念頭にないことだ。古民家再生という言葉が飛び交う時、ほとんどは「商売」なのでそんなことはどうでも良いのだろう。もちろん売買は個人の問題だし、そのことをとやかく云うのではない。ただ、それでは地域から人も家も消えていくだけだと思う。

【新入社員紹介】



十一月より社員となりました入江と申します。どんな小さな事でも一生懸命やります。新しいことを日々学んで、お客様に満足していただけるように頑張りますので宜しくお願い致します。

【趣味】
美味しいものを食べること。
ダイエット。
【座右の銘】
自分が笑顔だとまわりも笑顔になる。
【最近ハマっていること】
手ざわりの良い物やモコモコしたグッズを集めること。

時代旅行

【伝世品】

輪島塗螺鈿金時絵高坏
秋草に乱れ飛ぶ蝶の群れ：
共箱には歴代の持ち主名
やら入手年が記録されている。



田淵 正彦
(生活骨董「昔話」店主)



明治三十一年五月
昭和十三年二月二十二日
とある。

良いものは今も昔も変わらずに受け継がれていく。

青年は田舎をめぐる

先日、知り合いの若いクリエイターが「空家」を探しており、いろいろ探した上で気に入ったのが山奥の藁葺き屋根の家だった。

また、雲南市のある山里カフェで聞いた話では、今年初めて開催した町おこし



山村の古い街並みの中にあつた庄屋屋敷をそのまま使った山里カフェ。

のイベントには、地元だけでなくどまらず関西方面などからも多くの若者が参加して盛り上がったとのことだ。単純に観光ということではなく、「まちづくりのイベント」として取り組んでいたという。こういう志向は一人二人のことでは無いように思われる。



山里カフェの客席。入口の土間には、加工食品や地元の焼き物などの商品が並べてある。

家づくり 本当の意味での『再生』

もし、山陰の田舎で暮らし、仮に「ものづくり」をしたいという思いを持った方が現れた時、その思いをサポートし、一軒の家にとどまらず、地域の再生と古民家再生をリンクできるようなリフォームプランを提案できる建設会社でありたいと思った。(安)

LOACH

12月のイベント他

- 【12月】
- 4(日) LIVE『水の唄会』
- 9(金) リビングまつり『展示会』～11(日)まで
- 10(土) フリーライブ
- 12(月) ナリス化粧品『エステフェア体感会』
- 18(日) イベント「天使の集まる庭園」
- 19(月) 氣功教室
- 23(金) LOACH5周年感謝祭
- 25(日) LIVE @ LOACH

12月29日(木)～1月5日(木)
は休業いたします。

※予定は変更になる場合がございます。

投稿募集のお知らせ

『どじょうのささやき』では、皆様からの投稿を大募集しています。

- ・私のこだわり
 - ・オススメのお店
 - ・山陰の名所レポート
 - ・日常の風景
 - ・お知恵拝借
 - ・お薦めの本
- など、



どんな内容でも結構です。なお、掲載させていただく際に若干の加筆・修正等をさせていただく場合がございますのでご了承下さいませ。

送り先 丸永建設株式会社 (担当:安達)

ハガキ 〒 692-0023 安来市黒井田町1895-3
 F A X (0854) 23-2348
 e-mail dojou@marunaga.jp

レザークラフト歴は約二十五年。その頃、お気に入りの作品を作られる作家の先生がいらつしやつて、「教

レザークラフト作品の購入がきっかけ

趣味探訪 『レザークラフト』

安来市・河村様
(H23・リフォームのお客様)



使うほどに増す風合い

えて欲しい」と思っていたところ中央公民館で教室をされていると知り、会社の帰りに教えてもらおうようになったのが始まりだそうです。最初はコインケースなどの小物から始めて、だんだん鞆などの作品を作るよ

難しいのは「『どこまでやるか、どこで完成とするか。』でそれを決めるのはその人の感性だということ。」絵などと同じくどこで筆を置くかで作品が決まるそうです。

「どこまでやるか」の 難しさと皮の魅力と

レザークラフトの醍醐味は、なんといっても「作品が出来上がった時の喜び。」でも出来るがるとその作品は友だちにあげてしまうそう、作ることの楽しさが大きいようです。

作品が出来たら 友だちにあげてしまふ

うに。また、あまった皮でコサージュなどの小物も作られたそうです。



柱時計も変身

【知ってれば得するーロメモ】

「西御幸のモデルハウス」を例にとると、土地・建物・消費税込みの金額の全額、2200万円を借りたとして、

A銀行「〇〇住宅ローン」35年返済の場合
 初めの10年は月々約71,000円
 (ボーナス払い無しの場合)
 ※11年目からは約75,000円

不景気の今、住宅ローンってどれくらい借りると「どれくらいずつ返せばいいのだろう」とか気になる場所ですよね。

実際には融資の条件等は金融機関によっていろいろあるので、一概には言えませんが、ご紹介することができます。

フリーダイヤル 0120-976-510
 丸永建設(担当:営業部)まで

お気軽にご相談下さい。



インタビューの後奇贈していただきました。LOACHIに飾りますのでご覧になって下さい。

皮の魅力は「使えば使うほど柔らかくなり風合いや味が出ること」で、飾りよりも実用的なモノを作る方が好きだとおっしゃいます。「最近ではグラウンドゴルフが忙しくてあまりクラフトをやっていない。」と笑って答える河村さんでした。

○編集後記○

平年並みの気温になると、やたら寒く感じるのはこの前まで20℃を越えたりしてたからですね。うむ、だんだん順応力が衰えてきている気がする今日この頃です。気がつけば月には『感謝祭』じゃないですか。寒くて当たり前か……。ところで西御幸のモデルハウスが本領発揮するのはこんな季節です。「パッシブソーラーの家」の実力を体感しに来て下さいね、きっと驚かれると思いますよ。